

**研究名 小児病棟における退院時薬剤情報管理指導連携加算への取り組み**

**1. 研究の対象**

2022年4月から2023年4月に、済生会横浜市南部病院小児病棟において退院時薬剤情報管理指導連携加算が算定された患者46名

**2. 研究目的・方法**

2022年度診療報酬改定に伴い、2022年4月より小児患者に対する退院時薬剤情報管理指導連携加算の算定が済生会横浜市南部病院(以下、当院)においても開始した。当院では、電子カルテで作成できる「薬剤管理サマリ」を使用し、患者家族を通じてかかりつけ薬局への情報提供を行っている。今回、その実施状況及び患者背景について調査する。

調査項目は、年齢、疾病、再入院の有無、退院後の服薬管理等とし、電子カルテを用いて後方視的に調査していく。

**3. 研究に用いる情報の種類**

電子カルテ患者情報（後向き研究）

**4. 外部への情報の提供**

研究結果は学会等で発表を予定していますが、登録された患者の個人情報は個人が特定できないよう匿名化し、パスワードをかけて厳重に管理されます。

**5. 研究組織**

研究機関名：済生会横浜市南部病院

研究責任者：薬剤部 鹿間 友絵

**6. お問い合わせ**

本研究にご質問、または臨床研究の参加を希望されない場合は下記連絡先までお問合せください。

病院代表：045-832-1111

担当者：薬剤部 鹿間 友絵

薬剤部 海野 明子

薬剤部 長澤 彩華

薬剤部 加藤 一郎